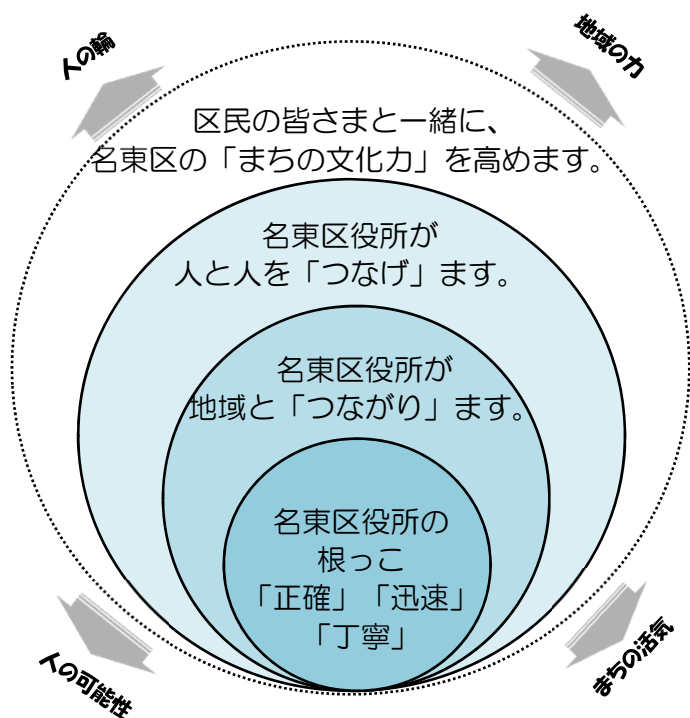


# 1 名東区のビジョン

## 「つながるまち、ひろがるまち名東」

私たちは、区民の皆さまと協力して、「人と人のつながり」を起点としたまちづくりをすすめ、私たちの名東区がより「住みたくなるまち」となるようつとめます。

そして、名東区が名古屋東部地域の中心となって、人の輪がひろがり、まちの活気がひろがる、持続可能な地域社会の醸成をめざします。



### **区民の皆さまと一緒に、 名東区の「まちの文化力」を高めます。**

- 「人と人のつながり」によって生まれた新たな地域の力がひろがっていく中で、一つひとつの「つながり」が重なりあい「人の輪」となって、より大きな「地域の力」となっていきます。名東区を中心に「人の輪」がひろがっていくことで、「人の可能性」と「まちの活気」も、またひろがっていきます。
- 「人と人のつながり」を起点として、まちのたたずまい、自然環境、生活マナーといったまちを形づくるあらゆる要素からなる「まちの文化力」を、高めていきます。

### **名東区役所が人と人を「つなげ」ます。**

- 複雑・多様化する地域の課題を、地域の様々な人をつなげて、地域の力を高めていくことで、課題解決に取り組んでいきます。
- 自治会、子ども会、老人クラブ、NPO、ボランティアグループなどで活動している人が、より活動しやすいようお手伝いします。
- 「地域で何かできることはないか」と思っている人と、「地域でこんなことができる人はいないか」と探している人を、掘り起こして、つなげていきます。
- 人と人のつながりによって生まれた新たな地域の力が、区内外にひろがっていくためのお手伝いをします。

### **名東区役所が地域と「つながり」ます。**

- 区役所と地域がつながるための様々な活動をしていただいている人との連携を強化していきます。
- 市の関連部署や関係行政機関に区民の皆さまの想いやニーズを確実におつなぎします。
- 縦割りになりがちな個々の行政サービスを、大きなテーマ（例えば「子育て」など）という横軸で考え、つなげていくことで、サービスの付加価値を高めていきます。
- 職員一人ひとりが地域とつながるために、複雑・多様化するニーズをお客様目線で汲み取りながら、一歩踏み出し、納得感の高い解決策を考えることができるよう、能力向上を図ります。

### **名東区役所の根っこ**

- 私たちは、一人ひとりがおもてなしの心を持って、基礎的な行政サービスを、「正確」、「迅速」、「丁寧」に提供します。

## 2 ビジョンの背景

前頁「1 名東区のビジョン」は、以下のような名東区の特徴や区民アンケート・区民ミーティングの結果などを踏まえて策定しています。

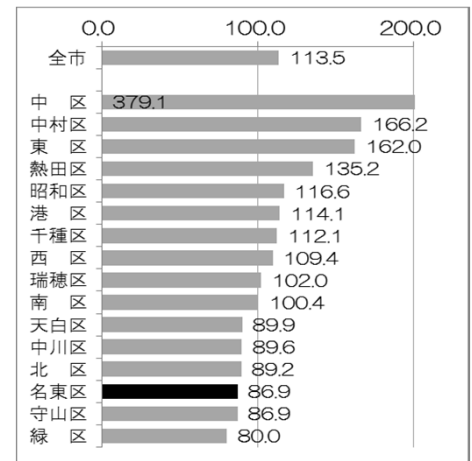
### (1) 名東区の特徴

資料1 区別屋間人口比率(屋間人口/人口)

#### ア 名古屋の中のベッドタウン的なまち

(平成22年10月、単位：%)

名東区の人口は、屋間人口が人口に比べて大幅に少なく(資料1)、名古屋の中ではベッドタウン的な機能を果たしているまちであるといえます。そのため、「地域の良好な生活環境」に対するニーズが相対的に高いまちであると考えられます。



#### イ 人の入れ替わりが激しいまち

名東区は直近5年間では年間約1万2~3千人の住民が転出入しており、毎年、住民の約8%前後の方々が入れ替わっている(資料2)こととなります。そのため、ともすればまちへの愛着や住民相互の連帯感を薄れさせるリスクを抱えているといえます。

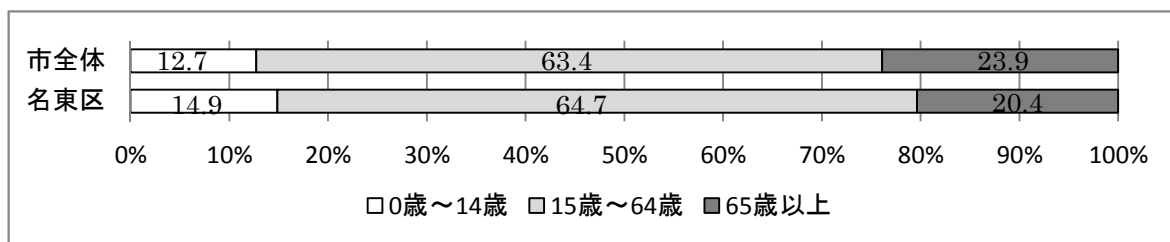
資料2 平成25年10月~平成26年9月の転出入数

	平成25年10月1日の人口	転入数 (B)	転入率 (B/A)	転出数 (C)	転出率 (C/A)
名東区	161,879人	13,264人 (16区中2位)	8.2%	12,109人 (16区中3位)	7.5%
市全体	2,271,380人	152,508人	6.7%	146,489人	6.4%

#### ウ 若いまち、若い世代が集まるまち

名東区人口※1の年齢別構成比は、市全体と比べ0~14歳の区分で約2ポイント、15~64歳の区分で約1ポイント高い水準です(資料3)。平均年齢は42.4歳(平成27年1月1日現在)で、全市の平均年齢44.6歳と比べて2.2歳も若く、緑区に次ぎ16区中2番目の水準の、若いまちです。また、区内及び周辺には学生が集まる大学や若い世代向けの商業施設などがあり、学生向け住宅などもある学生街としての機能をもった、若い世代が集まるまちともいえます。

資料3 名東区人口の年齢別構成比(平成27年1月)



#### エ 活気のあるまち

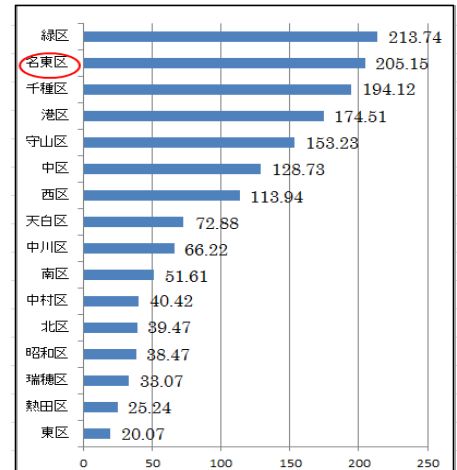
名東区は、地下鉄東山線、リニモ、東名高速道路、名古屋環状2号線などが通る、交通の結

節点です。特に、地下鉄東山線沿いは活気にあふれ、終点藤が丘駅周辺は、郊外の落ち着きとファッションな都市の機能を合わせ持ったまちづくりがすすめられています。

このように「交通アクセスが良い」ことや、「買い物施設が充実」しているといったイメージから、民間デベロッパーの調査※2では、藤が丘駅周辺は愛知県内の住みたい街ランキング・名古屋市東部エリア1位となっています。若い世代が集まるといった特徴と相まって、**にぎわいと活気を生み出す可能性の高いまち**であると考えられます。

資料4 区別都市公園面積

(平成26年4月、単位：ha)



## オ 自然環境の豊かなまち

名東区には猪高緑地、明德公園、牧野ヶ池緑地などの緑地や、香流川、植田川といった河川、牧野池や塚ノ杵池などのため池、また、土地区画整理事業によって生み出された広面積の都市公園(資料4)などがあり、16区中5番目に高い緑被率※3を誇る、**自然環境の豊かなまち**です。

### ※1 名東区人口(推計人口)

国勢調査結果を基礎とし、毎月の住民基本台帳人口の異動数を加減して推計したものです(平成24年7月中の集計までは、毎月の外国人登録人口の異動数も加減して推計していました。)

### ※2 民間デベロッパー調査

株式会社長谷工アーベストが実施したアンケート調査「愛知県 住みたい街ランキング 2010」。同社ウェブサイト([http://www.haseko-urbest.com/press/pdf/20101209\\_k.pdf](http://www.haseko-urbest.com/press/pdf/20101209_k.pdf))に、詳細な調査結果が掲載されています。

### ※3 緑被率

樹林地、草地、農地など植物で被われた土地の面積の、市域の全体面積に対する割合を示したものです。

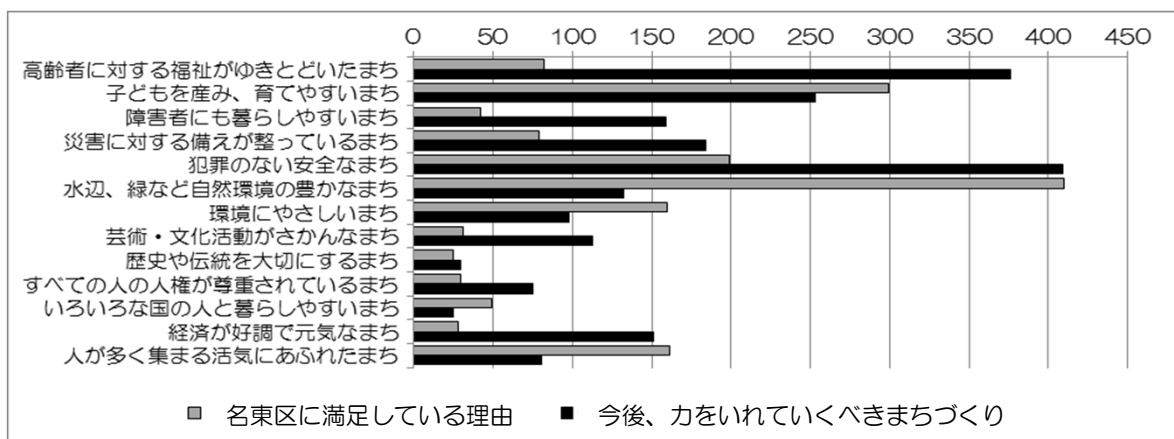
## (2) 区民ニーズ (区民アンケート、区民ミーティングから)

ア 平成22年7月、名東区の現状と今後期待することについて、区民2,000人を対象にアンケートを行いました。

名東区で暮らすことについての満足度については、95%の方々に肯定的な評価をいただきました。また、「名東区に満足している理由」と「今後、力を入れていくべきまちづくり」についてそれぞれお聞きしたところ、資料5の結果となりました。

資料5 平成22年度区民アンケート (抜粋)

(単位：件)



この結果からみますと、「自然環境の豊かなまち」及び「子どもを産み、育てやすいまち」については、名東区の強みであるということが出来ます。

これに対し、「高齢者に対する福祉がゆきとどいたまち」及び「犯罪のない安全なまち」については、区民の皆さまの期待に現状が追いついていないということがわかりました。

イ 区民アンケートの結果をもとに、改めて「名東区の将来像」について考える「区民ミーティング」を平成22年12月に開催しました。

その結果、多くの参加者で合意された名東区の将来像としては、以下のとおりでした。

「人と人との交流が盛んなまち」、「高齢者が暮らしやすいまち」、「生活に便利なまち」、「子どもがのびのびと暮らせるまち」、「住民マナーのよいまち」

そして、どんなまちを実現するにしても、

「人と人とのつながりづくり」が重要であり、すべての起点となるということが参加者で合意され、区役所を始めとする行政の大切な役割の一つは、人と人が「つながる場」や「つながるための情報」を提供することであるとのご意見をいただきました。

## 区制40周年に当たっての取り組みの成果を受けて

名東区は平成27年2月1日に区制40周年を迎えました。

そこで、平成26年度は、区のビジョンを基に「つながる、ひろがる名東区40年～黄色の絆～」をテーマに記念事業に取り組み、名東区の40周年を祝うとともに、「黄色の絆で区民がつながる」というメッセージを“絆リボン”で区民の皆さまに伝えました。

多くの区民の皆さまに参加いただいた「～黄色の絆～写真大募集!!」など、「つながる、ひろがる」のメッセージを伝える事業を通じ、改めて名東区のビジョンである「つながるまち、ひろがるまち名東」を実現する取り組みを区民の皆さまと協働してすすめることの大切さを再認識しました。

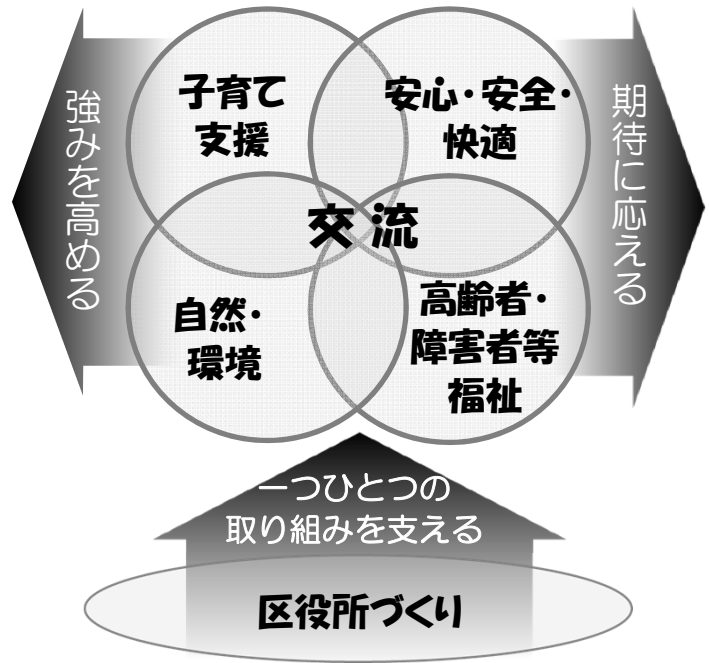


### 3 当面、特に力を入れていくテーマ

#### (1) 当面、特に力を入れていくテーマ

私たちの名東区がより「住みたくなるまち」となるよう、区民の皆さまのニーズの特に高かったテーマに、当面、特に力を入れて取り組みをすすめていきます。(右図参照)

また、そのために、「名東区役所の根っこ」として、行政サービスを区民の皆さまに、「正確」、「迅速」、「丁寧」に提供することを基本とした区役所づくりに、しっかりと取り組んでいきます。



#### (2) 平成27年度方針策定に当たり、重点的に検討したテーマ 「快適な都市環境と自然とが調和する、暮らしやすいまち」

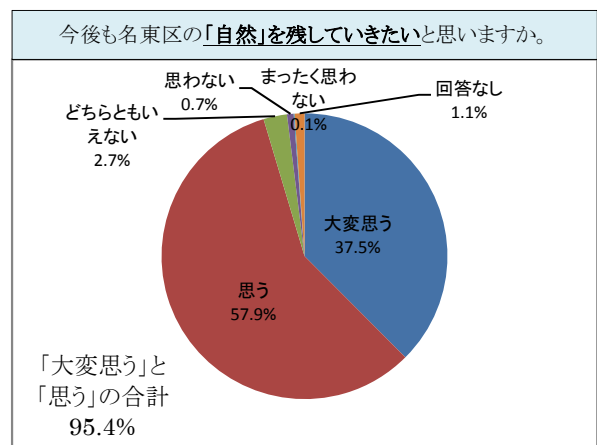
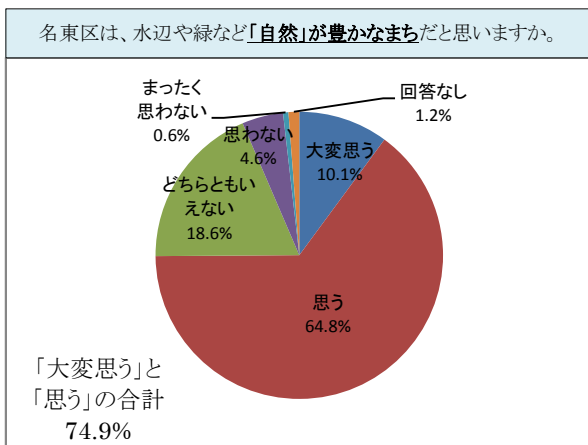
区政運営方針策定に当たっては、(1)に掲げた「子育て支援」を始めとするそれぞれのテーマに基づいた取り組みを継続・充実すること、また、各テーマ間の連携を意識した取り組みを実施することを視点に、毎年、テーマを決めて、区民の皆さまのニーズ把握につとめ、重点的に検討をすすめてきました。

平成27年度の方針策定に当たっては、「自然・環境」をテーマに検討をすすめました。

#### ア 区民アンケートの結果

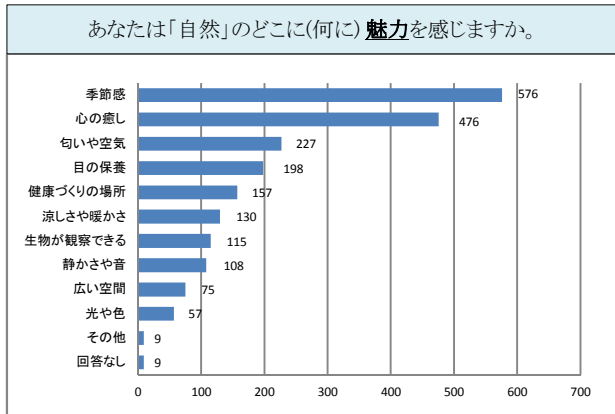
名東区の自然・環境について、“快適な都市環境と自然とが調和する、暮らしやすいまち”をテーマにアンケートを行いました。\*1

『名東区は、水辺や緑など「自然」が豊かなまちだと思いますか。』の問いには、約75%の方が、「自然が豊かなまち」だと思うと回答しており、約95%の方はその自然を将来に残していきたいと回答しています。

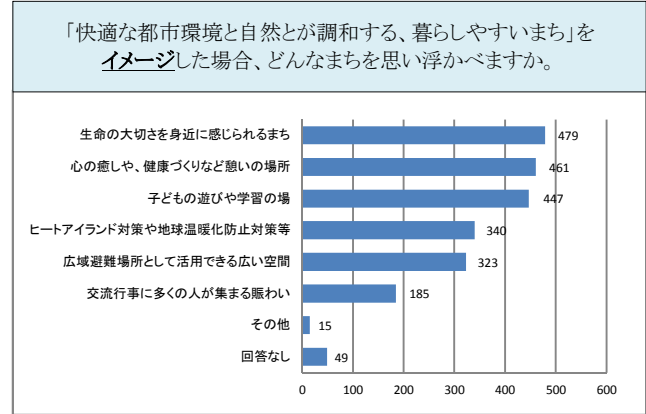


また、『「自然」のどこに(何に) 魅力を感じますか。』の問いには、「季節感」と「心の癒し」と回答した方が多い結果となりました。

そして、「快適な都市環境と自然とが調和する、暮らしやすいまち」のイメージをうかがったところ、上位3つは「生命の大切さを身近に感じられるまち」、「心の癒しや健康づくりなど憩いの場所」、「子どもの遊びや学習の場」という結果でした。



回答数 2,299



回答数 2,137

## イ 区民ミーティングの結果

平成26年12月20日に開催した区民ミーティングでは、アンケートの結果などを踏まえ、特に名東区の自然(緑)に焦点を当て、自然の魅力や、一方で課題などから見えてくる、魅力の向上や課題を解決するための、具体的な取り組みなどを考えるワークショップを行いました。\*2



ミーティング参加者からは、例をあげると

- ①「公園を知る 公園を見に行こう！」
  - ②「めざせ！花ストリート 花いっぱいの名東区」
  - ③「名東区役所で!! 子どもと一緒に育む緑大作戦」
  - ④「猪高緑地の保全と森づくり」
  - ⑤「自然をアピール」
- といった取り組み提案やアイデアなどが出されました。

ミーティングを進行したコーディネーターも総評として、名東区の財産である大きな緑地については、緑の魅力を育てるとともに、緑地との付き合い方やルールを学ぶことが大事であること、身近にある公園の魅力を再発見するためにも、他の公園を見に行くこと、街路樹などを管理するためには、区民や企業の参加を呼びかけること、さらには、民有地の緑化について、区民や事業者との一体となった協力体制や、区役所の緑化作戦といった面白いアイデアが提案されたのを受けて、それらを活かして名東区の自然の魅力増進を目指すことなどについて触れました。



また、日常的に自然と何らかの関わりを持つことで、自然をより魅力的に感じ、そして地域への愛着につながるのではないかと総括しました。

区政運営方針策定に当たっては、区民アンケート及び区民ミーティングで提案された意見や取り組みのアイデアなどを参考に、「自然・環境」のテーマの中から、平成27年度に新たに取り組む事業や、従来からの取り組みに対して、意見やアイデアを取り入れ、拡充を図ったり、提案を反映させたりして、区民の皆さまのニーズなどを活かすことにつとめました。

### 【主な提案・アイデアと「自然・環境」をテーマとした取り組みの紹介】

#### ・「公園を知る 公園を見に行こう!」

人が集まっている公園は限られているので、自分たちの公園とどこが違うのかを地域の皆さんで(他の公園を)見に行くというもの。

⇒『めいとう・まち歩きスペシャル～名東区の魅力・特色あるオモシロポイントを見て回ろう。』(新規)

#### ・「めざせ! 花ストリート 花いっぱいの名東区」

希望する会社やお店、地域の方々に、ナデシコの苗や種や育て方のマニュアルなどを配って、育ててもらい、花ストリートを作っていこうというもの。

⇒『区の花「ナデシコ」などを通じて、区民の皆さまの交流の場づくりをすすめます。』

#### ・「名東区役所で!! 子どもと一緒に育む緑大作戦」

名東区役所が発信の場となって、子どもたちや地域の皆を巻き込んで、花を植えたりいろいろしていこうというもの。

⇒『環境イベント「エコフェスタ名東2015」を開催します。』  
『緑のカーテンづくりをすすめます。』

#### ・「猪高緑地の保全と森づくり」

猪高緑地の魅力とともに、緑地の清掃活動や生物との触れ合いで命の大切さを知ってもらう取り組み、その他緑地を保全するためのルールなどを学ぶ見学会や散策会を行う。

⇒『区内3緑地で「自然散策会」を開催します。』  
『猪高緑地の森づくりをすすめます。』

#### ・「自然をアピール」

川の生き物など魅力的なものをアピールしていく。また、アピールだけでなく、川の清掃もやっていく。

⇒『香流川及び植田川の清掃活動団体の活動を支援します。』  
『「藤が丘さくらまつり」及び「香流川桜まつり」を盛り上げます。』  
『環境イベント「エコフェスタ名東2015」を開催します。』

\*1・2 平成26年度区民アンケート結果及び平成26年度区民ミーティング実施報告の詳細については、区ウェブサイト (<http://www.city.nagoya.jp/meito/>) などでご覧いただけます。